

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成22年1月7日(木)午後7時00分～午後8時35分		
会場	末広公民館	出席者数	18人 (男14・女4)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
<p>市長講話 「寒河江市を巡る情勢」の資料により講話 ・特に、「経済情勢の悪化(景気・雇用対策)」「人口減少の進行(少子高齢化対策)」「財政健全化の取り組み(市債残高、実質公債比率・財政調整基金の推移)」「人口予測」について講話</p> <p>質疑・応答 (質問：意見) 1、沼川の改修工事について 金がないと言いながら、最近、沼川の改修工事がまた始まったようだが、どのようになっているのか。 (回答：市長) 箱ものづくりを我慢すれば、別の事業が出来ると思っています。地域の身の回りの支援やある程度の要望には叶えられるし、切羽詰まった要望には出来るだけ対応したいと考えています。沼川の改修工事は、県の事業で継続事業として進めているものであります。環境整備として、実施していますが、県では予算がないなかでもやりくりをしていただいて、延び延びとなっているものです。県で施工している六供町の事業も昨年で終わる予定でしたが、終わっていない状況です。</p> <p>(質問：意見) 2、国の事業仕分けについて 昨年の政権交代により、事業仕分けが行われましたが、寒河江市にとって減らされる(影響はある)のでしょうか。 (回答：市長) 事業仕分けのうち、本市では26事業に影響があると見っていますが、どのくらい減らされるか、あるいはどのくらい増えるのかはこれから、例年どおりですが予算が決まり、個所付けが決まってからとなっているので、従来のような日程で決まるものと思っています。なお、事業仕分けにより本市では54億円の事業が対象で、地方交付税等増える見通しで、40億円が増えるようです。5億6千万円の事業費に影響が出てくるようです。</p>			

土地改良事業が半分となっており、農道を造っている事業。田代の水道事業、継続事業です。公共事業がどうなっていくのか、一つ一つの査定はこれからであります。身近な事業は確保できると考えています。

(質問：意見)

3、後期高齢者医療制度について

民主党のマニフェストによると、廃止することとなっているが、この制度のデメリットとメリットは何か。また、今後どのようなになるのか。

(回答：市長)

いつから廃止するかはまだ決まっていないようです。この制度が出来た時点では「後期高齢者」という言葉も問題になったようです。医療費の問題は、小手先では解決できない問題だと思っています。制度が変わっても負担増とならないようにすべきであり、民主党としては制度構築には時間が必要だと考えていると思います。現行の後期高齢者医療制度は廃止することになるとは思いますが、機会あるごとに市としての意見も言って行こうと考えております。制度設計にあたってはいろんな角度から考えないといけないと思います。

(質問：意見)

4、チェリー・クア・パークに出来た県の会館について

県の会館はどのような組織なのですか。

(回答：市長)

山形県国民健康保険団体連合会の施設で、国保のレセプトの仕分けをしています。いわゆる国や県の機関ではありません。元々は県庁の向かいの自治会館の中にいたのですが、手狭になり現在のところに建てられたものです。

(質問：意見)

5、自主防災組織について

一昨年防災研修会を開催したときに、地域に防災組織を創ってくれないかとの話がありました。研修会は公民館事業として企画したものでした。公民館活動としてではなく、町内会で組織することになるのではないかと考えていますが、他の地域の状況はどうなっていますか。

(回答：市長)

県内での組織率は60%、寒河江市は40%です。市としても組織をつくるための相談には乗ります。今日、担当課長が出席しています。いざ地震となれば、市の職員は400人ですが、職員で被災することも考えられますので、地域に防災組織をつくって欲しいと考えております。

(回答：総務課長)

担当課は総務課になります。昨年12月に高屋地区で創っていますし、六

供町や船橋でも3月までにつくる動きがあります。市内の40.8%。平成20年4月元町、美原町、陵南町で町会長さんが主体となって組織化されております。市内全域での災害があったときは、隣組といいますか、隣近所が初期の対応になると考えております。そういった意味でも自主防災組織化は大変重要な課題であると認識しております。

(質問：意見)

6、小中学校の耐震化について

中学校で耐震化の工事が進められているようですが、どのようになっているか。

国の事業仕分けにより、延び延びになる心配はないのだろうか。

(回答：市長)

現在3つの中学校で耐震化の大規模改修工事中です。

そういうことはないと思います。

(質問：意見)

7、町内の道路について

公民館周辺の道路は狭く、除排雪にも困っています。なぜかこの狭い道路を地元でない人がスピードを出して通行している。この道路より広いあきば医院の前の道路を、スピードを出して通行している人は見かけないのですが。うまい方法はないのでしょうか。

(回答：市長)

スピードを出さないように表示をする方法があるかもしれませんが、たまには警察の方から現場に来ていただく方法もあるかもしれませんね。その辺は話をする機会があると思いますので、対応したいと思います。

(質問：意見)

8、カヌー場の件について

最上川緑地のカヌー場の整備について、かつて議会を何回か傍聴したのですが、カヌーの利用や施設が出来たあとの維持費についても答えが無かった。今どのように考えておりますか。

カヌー競技の場合応援席が必要です。

(回答：市長)

最上川緑地公園は、元々は南部の人からの要望がきっかけで、カヌー場と広場を整備することとなっていました。平成21年度1億円で公園整備をしました。地域人から議論をしていただいて、ワークショップも何回か開いて、水面以外の広場の部分を優先的に考えて進めています。カヌー場をやめて埋め戻しをすることもあるが、相当経費がかかることとこれまでの経費8億7千万円については国への返還ということも生じます。

水面については、多くの市民が使えるように、現在カヌー競技について

は月山湖でやっているが、使用できなくなる予定であると聞いております。いろいろな方のご意見をいただいて、それ程無駄でなかったと言えるような施設となるようにしたいと考えております。

主催者（カヌー競技）とこれから詰めて行きたいと考えております。

（質問：意見）

10、クリーンセンターの損害賠償問題について

クリーンセンターの入札に係る損害賠償の件について、どのように考えておりますか。

（回答：市長）

訴えている本人は理事長であるわたしです。約8億円ですが、一審で勝っても、二審も考えられるので、和解の方向になれば良いと思っています。相手の会社は違いますが、置賜広域組合でも行っています。まだ、時間はかかるし、予断は許しませんが、頑張っていきたいと思っています。

（質問：意見）

11、中学校給食について

市報にもあったように、いろいろと検討中なのですが、大変良いことなので是非実施してください。

（回答：市長）

市報にも載せていますが、いろいろな方式があるようです。昨年10月から実施した新庄のような親子リレー方式、これは、小学校と中学校の規模が同じ場合は良いが本市のような規模では、数か所の小学校でつくって運ぶこととなるため、難しいようです。いちばん良いと思われるのは自校調理方式ですが、中学校の敷地にスペースがなく、プールなどの施設を移設する必要がでてきます。また、センター方式もあります。いずれにいたしましても、県内では寒河江市だけがやっていないわけでありますので、事業としては大変であります。早くとも来年の4月からは実施していきたいと思っています。

（質問：意見）

12、ふれあいサロンについて

市報にもあったように、いろいろと検討中なのですが、大変良いことなので来年度もよろしく願いいたします。

（回答：市長）

今年度から増やしているのですが、男性の参加者はどうですか。（質問者：参加率は良いですよ。30%は男性ですから。）

（質問：意見）

13、農振除外について

自分の土地でありながら、農振除外が出来ないのですが、窓口は農業委員会ですか。

(回答：市長)

最初の窓口は農林課になります。(会場の出席者から農地転用は農業委員会)

(要望)

1、隅切りの新設について

末広町に入る道路(住宅地図を準備して市長に要望：旧橋本製材のところで、新宿(沼川)からは左折できるが日の丸タイヤから進入してきた場合現在右折ができません。石田での火事のことを考えると、消防車が両方向から進入出来るようにしてほしい。

(回答：市長)

消防の方でも土地勘を認識しているか研究したいと思います。